

専門教育科目

講義科目

授業科目名	超効率勉強法	科目コード	配当年次	単位
担当教員	内藤 英俊	HH41	1	2
<b>科目の概要</b>				
<p>学習法の研究を進め、効果的な学習法を自身も活用し、成果を上げている著者が、主に欧米の大学・研究機関の実験・研究の成果として提示されている効果的な勉強法を、アクティブラーニング（能動的学修）を中心に、著者の実体験を含め、解説。まず成果があると広く信じられている勉強法の誤解を示し、効率的な学習のポイントを学習前、学習後も含めて紹介し、上級者の勉強法、地頭の性能向上に効果があるトレーニング法を紹介している。学校での勉強、資格試験の勉強などはもちろん、ビジネス上の思考・情報収集・活用などにも有効な技法・コツを効率よく身に付けることができる。</p>				
<b>科目の到達目標</b>				
<p>①好ましくない学習法で学習効率を高められないという事態を回避することができる。                  ②必要な事項を効率的に記憶し、長期的に活用することができる。                  ③頭脳の性能を高め、学習効率を上げるための心構えや生活習慣を身に付けることができる。</p>				
テキスト	『最短の時間で最大の成果を手に入れる 超効率勉強法』メンタリスト DaiGo, 学研プラス, 2019年			
<b>テキストの読み方</b>				
<p>①各章の Introduction にこの章で学ぶべきことが明示されているので、事前認識を明確にする。また「勉強」という体験を通して身に付けるべきメソッドなので、自らが勉強している状況を想像しながら、臨場感をもって読み進める。                  ②各項ごとに実際に体験することでより深く理解・納得できるので、現在挑戦している学習課題の実践を通して、テキストの内容を身をもって体験する心がけが重要である。                  ③各項の最後の Point を記憶に残すように努める。テキストを一通り読んだ後に実際の勉強でテキストに示されたメソッドを体験することで初めて、テキストの深い理解が可能になる。</p>				
<b>単位修得の方法</b>				
<p>レポート課題を提出し、60点以上であれば合格となり、科目修得試験を受験できる。科目修得試験の得点が60点以上であれば合格となり、評価が確定し、2単位を修得できる。</p>				